

アボットとスズケングループが、日本での糖尿病ケアの発展を目的としたコ・プロモーション契約を締結

グルコース測定器およびデジタルヘルスツールの活用をリードするアボットは、医療・ヘルスケア産業においてデジタル化を推進するスズケングループと、糖尿病治療の発展および糖尿病とともに生きる方々のより高いQOLの実現のために、戦略的連携を強めます。

今回の発表の主旨

アボットジャパン合同会社と医薬品卸業大手の株式会社スズケンは、糖尿病とともに生きる日本の方々への支援の加速を目的として両社グループの連携を強めること、そのためスズケンのグループ会社で糖尿病領域の診断から治療までをトータルにサポートする株式会社三和化学研究所と、アボットの持続グルコース測定器 FreeStyle リブレ関連製品の販売促進において業務提携を行うことを発表しました。

アボットについて

アボットは、糖尿病患者さんが自身の血糖管理に使用できる日本で初めての持続グルコース測定器（CGM：Continuous Glucose Monitoring）、FreeStyle リブレの提供を2016年に開始した、グルコースセンシング技術およびデジタルヘルスツールの世界的リーダーです。2021年には、スマートフォンをかざすだけで、いつでもどこでも人目を気にせず手軽にグルコース値が測定できる FreeStyle リブレ Link アプリをリリースし、患者さんの利便性を大きく向上させました。また2022年には、離れていても家族がグルコース値を確認し、糖尿病管理を支援できるリブレ LinkUp アプリのリリースなど、糖尿病治療における血糖管理のための新たなソリューションを提供し続けています。更に同年4月には保険適用の範囲が拡大、インスリン療法を行うすべての糖尿病患者さんが保険適用下でアボットの FreeStyle リブレを使えるようになりました。

三和化学研究所について

三和化学研究所は、糖尿病領域における診断から治療までをフォローできる製品を提供しています。「医薬品事業」では新薬開発ならび関連製品のラインナップ充実を図り実績を積み重ねてきました。「診断薬事業」では医師及び医療関係者への情報提供活動や勉強会の開催、製品メンテナンス活動を通じて信頼関係を構築し、国内の血糖自己測定器分野で長きにわたりトップシェアを継続しています。

近年の患者ニーズの多様化や、スズケンの積極的なデジタル化推進を受け、アボットが提供する FreeStyle リブレ Link アプリや関連ツールを含む包括的なデジタルヘルスケアを今後の新たな戦略的重点分野として捉えています。三和化学研究所が持つ糖尿病領域における強固なネットワークを基盤に、FreeStyle リブレ及び関連製品を加わることで、糖尿病治療における良質な血糖管理の選択肢を増やし、糖尿病患者さんの治療効果を高めるとともに更なる QOL 向上を目指します。

コ・プロモーションで生まれる価値提供

アボットと三和化学研究所、それぞれの得意分野を融合させたコンサルテーション力とスズケングループが支える広範な情報提供体制によって、より多くの医療機関や患者さんにアボットの FreeStyle リブレ関連製品を身近に知っていただくことが可能となり、選択肢のひとつとして導入していただきやすくなります。患者さんの食事や運動などの生活習慣の改善を支援するとともに、夜間の低血糖や食後の急激な高血糖の発生を減らすことで糖尿病の進行を防ごうとしている医療従事者の負担を軽減することが期待されます。

FreeStyle リブレ 2 と保険適用について

FreeStyle リブレ 2 は、選べるアラート機能を備えた FreeStyle リブレ Link アプリでご使用いただくことで、1分毎に測定されたグルコース値がリアルタイムでスマートフォンに表示されます。それによってグルコースプロファイルを改善、低血糖/高血糖を低減し^{1,2}、より良いアウトカムの達成に寄与します。FreeStyle リブレ 2 の保険適用区分は「C150 血糖自己測定器加算」に加え、「特定保険医療材料 158 関連技術料 D231-2 皮下連続式グルコース測定（一連）」が追加されるため、目的に応じて保険診療下で患者さんにお使いいただくことが可能となります。

FreeStyle リブレについて

アボットの FreeStyle リブレは、持続グルコース測定技術を用いた世界をリードするデバイスであり³、60 カ国以上で 500 万人以上の人々に使用されています⁴。FreeStyle リブレは上腕の後ろ側に専用のセンサーを装着し、FreeStyle リブレ Link アプリをダウンロードしたスマートフォンあるいは専用のリーダーでグルコース値を読み取ります。1つのセンサーで最長 14 日間の血糖変動を記録でき、患者さんご自身のデータをリブレ View を介して医師と共有することができます。

FreeStyle リブレは、日本では 2016 年 5 月に製造販売承認を取得し、2017 年 1 月に発売されました。FreeStyle リブレは、I 型・II 型等の病型を問わずインスリン製剤の自己注射を 1 日に 1 回以上行ってい

る入院中以外の患者さんに、保険区分「C150 血糖自己測定器加算 7.「間歇スキャン式持続血糖測定器によるもの」」が適用されます。FreeStyle リブレ 2 はさらに「特定保険医療材料 158 関連技術料 D231-2 皮下連続式グルコース測定（一連）」が追加されるため、目的に応じて保険診療下で患者さんにお使いいただくことが可能となります。

アボットについて

アボットは、人々が人生のあらゆるステージにおいて最高の人生を送ることができるようサポートするグローバルヘルスケアリーダーです。業界をリードする診断薬・機器、医療機器、栄養剤、およびブランドジェネリック医薬品分野の事業および製品を含め、人々の生活に大きな影響をもたらす画期的なアボットの技術は、ヘルスケアの広範な領域にわたっています。現在、世界 160 カ国以上で、約 115,000 人の社員が活動しています。

アボット (www.abbott.com)、アボットジャパン (www.abbott.co.jp)、リンクトイン (www.linkedin.com/company/abbott/)、フェイスブック (www.facebook.com/Abbott)、ツイッター (@AbbottNews) も合わせてご参照ください。

スズケンについて (<https://www.suzuken.co.jp/>)

スズケングループは、事業領域を「健康創造」と定め、中核事業である医療用医薬品の卸売だけでなく、新たな医薬品の研究・開発・製造、医薬品メーカー支援、保険薬局、そして介護に至るまで、医療と健康に関わる事業を総合的に展開しています。また、医薬品卸売業としては唯一、医薬品メーカーから卸、さらに卸から医療機関・保険薬局までの物流機能（「医療流通プラットフォーム」）を有し、メーカー、医療機関、保険薬局、さらには患者さま視点で、多様化・高度化する医療流通ニーズにワンストップで対応できる強みを持っています。

三和化学研究所について (<https://www.sk-net.com/index.html>)

三和化学研究所は、「医薬品」「診断薬」の主力 2 事業を中心に、健康を願う人びとの QOL 向上を目指すサービスを提供しています。「医薬品事業」では糖尿病、腎疾患領域における新薬を重点に着実に実績を積み重ねてまいりました。「診断薬事業」では自己血糖測定器・センサーや感染症の診断薬を継続的に開発、上市してまいりました。さらに革新的な製剤技術を活用した「OSDrC（オスドラック）※事業」、高度な品質管理体制による「受託生産事業」の 2 つの事業を加えて、三和化学研究所は新薬開発型メーカーとしてさらなる進化を続けています。



※OSDrC : One-Step Dry-Coating のイニシャルをとったネーミング。可変式の二重構造杵を有する OSDrC ロータリー打錠機を使って、ワンステップで有核錠の製造を可能にする技術。

医療機器製造販売承認番号：

販売名：FreeStyle リブレ、一般的名称：グルコースモニタシステム、承認番号：22800BZX00212000

販売名：FreeStyle リブレ 2、一般的名称：グルコースモニタシステム、承認番号：30300BZX00119000

¹ Roland H. Stimson, et al. : Diabetic Medicine. 2023 ; 00 : e15130.

² Leelarathna L, et al. : N Engl J Med. 2022 ; 387(16) : 1477-1487.

³ 2023 年アボット調べ。

⁴ 2023 年アボット調べ。